

No.31 鳥取県倉吉市（地域脱炭素）

地域力創造アドバイザー	本橋 恵一氏 (A687)
活用分野	環境保全・S D G s （分散型エネルギー・システム、地球温暖化対策）
活用期間（頻度）	令和6年度（月10回程度）
キーワード	# 地域脱炭素 # 伴走支援 # 分散型エネルギー・システム # 再生可能エネルギー # 地域新電力 # SDG s # 公益事業 # コミュニティ支援 # PPA # 卒FIT

【目的】

「ゼロカーボンシティ」宣言の実現に向け、脱炭素と地域課題解決を一体的に推進する取組の活性化を図る。

【内容】

庁内関係課との企画調整、地域の民間事業者、近隣自治体と連携した協議体へ参画し、脱炭素先行地域など関連する交付金の取得に向けた事業形成支援。

エネルギーインフラを軸にしたスマート農業支援や事業計画立案支援、エネルギーインフラ設備のリサイクル、リユース技術の先進的手法の紹介による新事業創生、環境問題での国際的潮流に精通している優位性を活かした資源循環手法の具体的紹介と事業骨子の立案など幅広いノウハウの提供。人的ネットワークを行かした専門化のコーディネーション。

【成果（見込み）】

○地域の民間事業者、近隣自治体と連携した協議体に参画し、延べ200回を超える支援を実施。

- ・遊休農地対策と中山間地生活環境維持を一体的に解決するコミュニティソーラーシェアリングの実現に向けた企画調整。
- ・地域事業者と複数自治体の地域間連携で設立した地域新電力を軸にした地域脱炭素化の支援。

※支援事業は脱炭素先行地域募集（第6回）に選定。

○GX時代の新たな農業のモデルの構築と次世代育成

- ・県、大学、教育機関と連携した農業のエンパワーメント
→脱炭素化等環境保全を通じた魅力ある農産物の生産
→耕作維持困難地等を活用した高効率・経済的な農業のスマート化
- ・農業設備と再エネ設備のマッチング、里地里山保全の新スタイル



自治体・大学共同の意見交換会
(どくだみ農家訪問、発電所視察)